

(仮称) みやぎゼロカーボンチャレンジ 2050戦略 (中間案) について

令和4年度第2回 宮城県再生可能エネルギー等・
省エネルギー促進審議会資料

本日御議論いただきたい主なポイント

1. 戦略（中間案）における目標指標について

- （仮称）みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略における再エネ・省エネ関連の目標指標について、設定の考え方は妥当なものか。

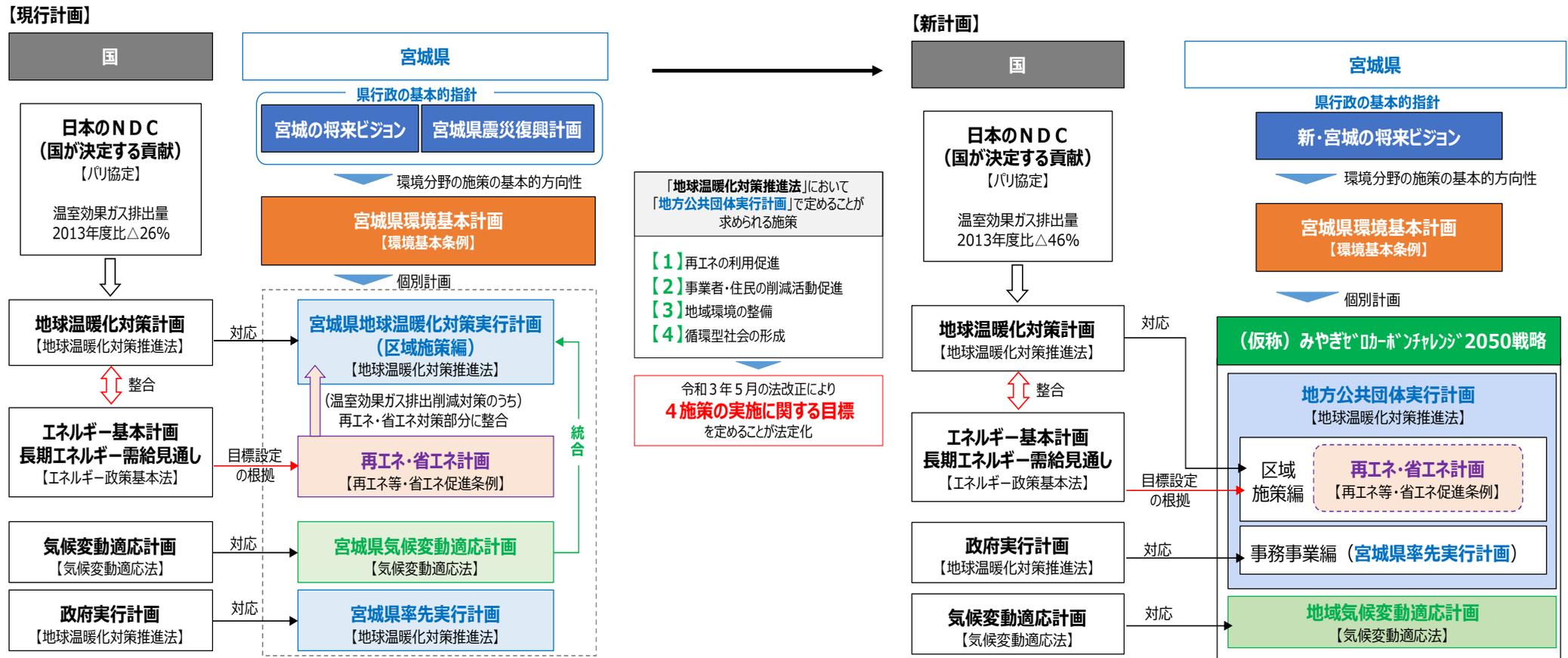
2. 戦略（中間案）における基本的方向及び目標達成に向けた施策・重点対策について

- 基本的方向を踏まえ、目標達成に向けた施策や重点対策に不足する部分が無いか。
- また、目標達成に向け、具体的にどのような取組が想定されるか。

(仮称)みやぎゼロカーボンチャレンジ2050戦略

策定方針

- 「宮城県環境基本計画」の長期目標に掲げる「2050年二酸化炭素排出実質ゼロ」の着実な推進に向け、地球温暖化対策やエネルギー関連施策(再エネ等の導入, 省エネの推進)を一体的かつ効率的・効果的に推進するため、関連する4つの計画を見直し・統合した新計画(戦略)を策定する。
- 新計画(戦略)のうち、再エネ等の導入及び省エネの促進に関する目標及び施策について、宮城県再生可能エネルギー等・省エネルギー促進条例に基づく「基本計画」に位置付ける。



1 基本的事項

- (1) 基本的事項
- (2) 地球温暖化対策を巡る動向
 - 気候変動の影響
 - 地球温暖化対策を巡る国内外の動向
- (3) 区域の特徴
 - 自然的特徴、社会的特徴、県民意識調査等

2 現状と将来推計

【資料1-2】

- (1) 温室効果ガス等の現況推計
- (2) 温室効果ガス等の将来推計

3 目標値の整理

- (1) 温室効果ガス等の排出目標
 - 2050年度「脱炭素社会」の実現
 - 2030年度までに温室効果ガスを50%削減

(2) 上記以外の目標

- 再生可能エネルギー等の利用促進
- 事業者・住民の削減活動促進
- 地域環境の整備
- 循環型社会の形成
- 事務事業における排出削減

【資料1-2】

4 目標達成に向けた課題

- (1) 総論
- (2) 再エネの導入拡大
- (3) 省エネの推進

5 地球温暖化対策の推進に関する基本的方向 (施策の大綱)

- (1) 地球温暖化対策の目指す方向
- (2) 地球温暖化対策の基本的な考え方
 - 地域の自然的社会的条件に応じた施策の推進
 - 多様性ある地域資源を生かした地球温暖化対策の展開
 - 「環境と経済の好循環」の創出に向けた対応
 - DX等への積極的な対応

6 目標達成のための施策

- (1) 再エネ等の利用促進
- (2) 事業者・住民の削減活動促進
- (3) 地域環境の整備
- (4) 循環型社会の形成
- (5) 県の事務事業における排出削減
- (6) 気候変動適応策の推進

(7) 重点対策

- 需給一体型再エネの大量導入
- ゼロエネルギー住宅・ビルの大量普及
- 水素の利活用の更なる拡大
- カーボンニュートラルポート整備等の取組促進
- 農山漁村地域における再エネの導入促進
- 県有施設における率先垂範の実施
- 地域と共生した再エネ導入促進のための取組の検討
- 太陽光パネルのリユース・リサイクル及び適正処理

7 地域脱炭素化促進事業の促進区域の設定に関する基準

8 推進体制等

【資料1-3】